川崎駅周辺帰宅困難者対策訓練の実施結果について

1 概要

川崎市では、平成25年11月20日に、川崎駅周辺で初めて帰宅困難者対策訓練を実施しました。地域住民等約500名が帰宅困難者役として参加し、鉄道事業者、一時滞在施設、周辺施設等の関係者が連携した帰宅困難者の安全確保、避難誘導及び一時滞在施設の開設について確認しました。

この訓練結果を踏まえ、今後、川崎駅における災害時における滞留者の混乱の抑制と安全確保に向けた取組を推進してまいります。

2 訓練日時、場所及び内容

日時: 平成 25 年 11 月 20 日(水) 8:30~11:00 (参考:別紙1「訓練概要」)

場所:川崎駅周辺

一時滞在施設:川崎アゼリア、ミューザ川崎、川崎フロンティアビル(川崎商工会議所)

内容:(1) 各施設における身の安全の確保、施設安全点検の実施

- (2) 駅前滞留者の避難誘導、簡易無線機を使用した駅・区役所・一時滞在施設の連携
- (3) ツイッターを使用した災害情報提供
- (4) 一時滞在施設での受入れ、備蓄品配布
- (5) 訓練検討会

今回の訓練のポイント

- 川崎駅周辺で初めて実施する、市民等 500 人が参加する実動訓練です。
- 川崎駅周辺の関係者が連携し、地域をあげて災害時における行動ルールを検証します。
- 全国に先駆けて、川崎市が独自に関係施設に整備した「簡易無線機」や災害時配布用「一時滞在施設マップ」を活用し、駅前滞留者の誘導の円滑化を図ります。

3 訓練参加者(約500名)

● 交通事業者 東日本旅客鉄道㈱川崎駅、京浜急行電鉄㈱川崎駅

● 一時滞在施設 川崎アゼリア、ミューザ川崎、川崎フロンティアビル(川崎商工会議所)

川崎日航ホテル、川崎市医師会館、川崎市教育文化会館、

川崎市産業振興会館、ホテルメッツ川崎、幸市民館

● 民間事業者等 アトレ川崎店、川崎ルフロン、丸井川崎店、さいか屋川崎店、川崎モアーズ、

NREG 東芝不動産㈱、キヤノン㈱川崎事業所、ラゾーナ川崎プラザ、

川崎中央商店街連合会、川崎西口商店会

● 市民団体等 川崎区自主防災組織連絡協議会、幸区自主防災連絡協議会、川崎地域連合

● 行政機関等 川崎警察署、川崎臨港警察署、幸警察署、川崎市

4 訓練実施状況

別紙2のとおり

問い合わせ

川崎市総務局危機管理室

電話: 044-200-2858、044-200-2478

FAX: 044-200-3972

訓練概要

1 訓練実施日

平成25年11月20日(水)【訓練8:30~9:45】【訓練検討会10:00~11:00】

2 実施場所

一時滞在施設 :川崎アゼリア、ミューザ川崎、川崎フロンティアビル (川崎商工会議所)

情報受発信拠点 : 川崎フロンティアビル2階「ホワイエ」 その他施設 : 川崎市役所第3庁舎ロビー、堀川町公園、

川崎駅東口駅前広場(川崎駅前交番付近。訓練上の京急川崎駅)、

西口駅前広場(川崎駅西口交番付近。訓練上のJR川崎駅)

訓練検討会 : 川崎フロンティアビル2階川崎商工会議所第5・6会議室

3 参加者

帰宅困難者役:市民、周辺商業施設など約500名

4 訓練想定

「15 時 00 分(実時間 8 時 3 0 分)、川崎市直下の地震(M 7. 3、川崎区、幸区で最大震度 6 強)が発生し、市内全域で大きな被害が出ている。川崎区・幸区合わせて、6,000 人以上の死傷者が発生し、約 2 割の世帯で建物全壊、半壊となっている状況である。電気、ガス、水道等のライフラインについては半数以上の世帯で機能損傷が生じており、電話についてはほとんど通じておらず、携帯電話による通常の通話は不可能である。川崎駅周辺の商店街等の状況は、ビルの看板の落下、窓ガラスの破損等が多く発生しており、店内においては商品、什器の散乱は著しい状況である。」

| A STATE OF THE STA | | |
|--|--------------|---|
| 5 | 訓練スケジュール | レ |
| | 時間 | 訓練內容 |
| | 8時30分 | ○ 川崎市役所第3庁舎ロビー(川崎区)及び堀川町公園(幸区)に帰宅困難 |
| | (発災の想定時刻は | 者が集合 |
| | 15 時 00 分) | ○ 発災後、駅前周辺の各施設において安全確保行動の開始 |
| | | ○ 市役所による災害情報の発信(ツイッター「kawasaki_bousai」) |
| | 8時40分 | ○ 情報受発信拠点を川崎フロンティアビル2階「ホワイエ」に開設し、区役 |
| | | 所職員が簡易無線機で駅及び一時滞在施設から情報を収集 |
| | 8時50分 | ○ 収集した一時滞在施設の開設準備開始 |
| | | ○ 帰宅困難者の移動の開始(川崎・幸区の集合場所から川崎駅東口駅前広場 |
| | | (訓練上の京急川崎駅)、西口駅前広場(訓練上のJR川崎駅)へ移動) |
| | 9 時 05 分 | ○ 帰宅困難者の滞留状況を駅員が情報受発信拠点に簡易無線機で報告。 |
| | 9時10分 | ○ 情報受発信拠点と連携した、一時滞在施設への帰宅困難者の誘導開始 |
| | | ○ 帰宅困難者に対し、駅職員による一時滞在施設マップの配布の開始 |
| | | ○ 帰宅困難者は駅前広場から開設している一時滞在施設に移動 |
| | 9時20分 | ○ 一時滞在施設の受入満了を受けて他の一時滞在施設への案内を情報受発信 |
| | | 拠点から誘導員に指示し、帰宅困難者役全員を一時滞在施設で受入完了。 |
| | 10 時 00 分 | ○ 訓練検討会(駅、一時滞在施設からの報告、川崎市防災企画専門員(日野 |
| | (11時00分終了予定) | 宗門氏)からの訓練講評) |

駅前滞留状況 (別紙 2)



川崎アゼリア内の状況





ミューザ川崎内の状況

